

卓 球

競 技 要 項

1. 日 時 令和8年7月3日(金) 15時00分ダブルス開始予定
4日(土) 9時00分団体戦開始予定
5日(日) 8時30分シングルス開始予定
2. 会 場 安来市民体育館
3. 競技規則 ① 現行の(公財)日本卓球協会日本卓球ルールによる。
② 使用球は、(公財)日本卓球協会公認球(40mmホワイトプラスチックボール)とする。
③ タイムアウト制は全試合に適用する。
4. 参加人員 男子 ① 団体戦 1校1チーム(監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手4名以上8名以内)11名以内
② 個人戦 選手シングルス6名・ダブルス2組以内
女子 ① 団体戦 1校1チーム(監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手4名以上8名以内)11名以内
② 個人戦 選手シングルス4名・ダブルス2組以内
5. 競技方法 ① 団体戦
(ア) Aパート, Bパートの2パートに分けて予選リーグを行い, 各パートの上位2チームによって決勝トーナメントを行う。ただし, エントリー数が5チーム以下の場合には, 予選リーグと決勝トーナメントを行わず, 総当たりでの決勝リーグを行う。
(イ) 4シングルス, 1ダブルスで3点先取法とし, シングルス, ダブルスともに11本5ゲームスマッチとする。
(ウ) ダブルスのオーダー順位は3番におき, 同一選手がシングルス, ダブルスに重複して出場してもよいが, 1, 2番に出場する選手のみでダブルスを編成することはできない。
(エ) 前年度優勝校をAパートに, 2位をBパートにシードする。
(オ) 1, 2番および3, 4番または4, 5番の試合を同時開始とする。
(カ) 3位決定戦は行わない。
② 個人戦
(ア) トーナメント方式による。
(イ) シングルス, ダブルスともに11本5ゲームスマッチとする。
(ウ) 前年度成績及び各校の申込み順位を参考にしてシードする。
(エ) 3位決定戦は行わない。
6. 監督、コーチ、マネージャーの資格 ① 団体の部
(ア) 出場校の校長が認めた次の者とする。
監督: 教員、職員
コーチ: 教員、職員(非常勤・外部コーチ含む)又は学生
マネージャー: 教員、職員(非常勤・外部コーチ含む)又は学生
② 個人の部
(ア) 出場校の校長が認めた次の者とする。

監督：教員、職員

コーチ：教員、職員（非常勤・外部コーチ含む）又は学生

※個人の部と団体の部の両方に出場する学校の監督は団体の部と重複してよい。

7. 個人情報の取扱い
- ① 個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して競技開催校事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
 - ② 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。
8. その他
- ① オーダー表の提出は、試合開始5分前、又は試合終了直後とする。
 - ② 選手は、白布（15×20cm位）に学校名（下部）及び姓等（上部）を横書きにしたゼッケン（（公財）日本卓球協会指定のものも可）を背につけること。
 - ③ 選手は、日本卓球協会指定ユニフォームを着用のこと。
 - ④ 使用球は、会場校で用意する。

競 技 役 員

審判長	依藤 典篤
副審判長	林 由子 木村 知子
補助員	米子工業高等専門学校卓球部員